

日本核酸医薬学会 第9回年会 若手シンポジウム



日時 令和6年7月15日(月) 9:00~11:30

会場 東北大学 萩ホール

参加費 無料 参加申込: <https://www.natsj.jp/2024/natsj9/youth>



9:00 開会挨拶

9:05~11:20

YS-01 **光架橋能性ペプチド核酸による新規ゲノム編集技術の開発**
中尾 樹希 (長崎大学)

YS-02 **2'位化学修飾核酸の導入によるsiRNAの標的特異性の向上**
野村 浩平 (名古屋大学)

YS-03 **リン原子の立体化学を制御したモルフォリノ核酸の合成**
犬竹 隆一 (東京理科大学)

YS-04 **BIVID-MaP法はバリエーションに特異的なRNA-低分子相互作用を検出する**
宮下 映見 (京都大学)

YS-05 **Click反応を用いたCRISPR-Cas模倣型タンパク質の開発と生細胞内標的配列イメージングへの応用**
中村 惇 (大阪大学)

YS-06 **2',4'-BNA/LNAと共に、塩基部として 9-(アミノエトキシ)フェノキサジンを導入したアンチセンス核酸による高い有効性と神経毒性の軽減**
松林 泰毅 (東京医科歯科大学)

YS-07 **脂溶性リガンド修飾とナノ構造化によるCpGオリゴデオキシヌクレオチドの抗原提示細胞への効率的な送達**
横山 裕子 (東京理科大学)

YS-08 **モレキュラービーコンによるマクロファージ分化可視化のためのカチオン化ゼラチンキャリアのデザイン**
鷲坂 太一 (京都大学)

YS-09 **mRNAの精密PEG修飾による脾臓ターゲティング**
持田 祐希 (東京医科歯科大学)

YS-10 **胃癌腹膜播種治療に向けたSYT13標的アンチセンス核酸の非臨床安全性試験**
笠原勇矢 (医薬基盤・健康・栄養研究所)

YS-11 **核酸医薬およびmRNA医薬による自然免疫活性化の評価に関する研究**
内田 安則 (国立医薬品食品衛生研究所)

YS-12 **核酸結合タンパク質の同定を目指したTyrosine Footprinting法の開発**
佐藤 伸一 (東北大学)

閉会挨拶・写真撮影

(YS-01~08)発表8分、質疑2分、PC交換1分、(YS-09~12)発表8分、質疑3分、PC交換1分

講演者のみ掲載しています。共著者についてはホームページ (<https://www.natsj.jp/2024/natsj9/youth>) のプログラムをご覧ください。

主催: 日本核酸医薬学会 共催: 学術変革領域研究(A)「物質共生」

実行委員: 鬼塚 和光 (東北大学)、田中 浩揮 (東北大学)、岡村 秀紀 (東北大学)、百相 義大 (エーザイ)、小松 リチャード 馨 (xFOREST Therapeutics)、三瓶 悠 (長崎大学)、山吉 麻子 (東京工業大学)

お問合せ: 日本核酸医薬学会第9回年会 若手シンポジウム事務局 (nats9-wakate@grp.tohoku.ac.jp)